

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 6

東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日
例 会 日 毎週月曜日 12:30~
例 会 場 所 シェラトン都ホテル大阪
事 務 所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06(6772)2320
FAX. 06(6772)2327
E-mail:hcrc@at.wakwak.com



会 長 浅 野 光 男
会 長 ノ ミ ニ 岩 崎 史 郎
副 会 長 鈴 木 勝 俊
幹 事 小 川 高 弘
会 報 委 員 長 大 石 忠 克

Reach within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011~2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・バナネルジー

第 1820 例会 平成 23 年 8 月 22 日 (月曜日) 第 6 号

本日の例会

8月22日(月)第3例会

- ◎ソング 「限りなき道ロータリー」
- ◎卓 話 「わがクラブの財政について」
(担当:三木武志会員)
- ◎本日の献立 フランス料理

次回の例会

8月29日(月)第4例会

- ◎卓 話 「落 語」
落語家 桂 春駒様
(担当:和田吉成会員)

- ◎本日の献立 松花堂

前回の例会記録

8月8日(月)第2例会

- ◎ビジター 大阪難波RC 伴井敬司氏
東大阪みどりRC 会長 井上善博氏
ライラ実行委員 野村悦子様

会 長 挨拶

会長 浅野光男

日本人にとって生涯忘れる事が出来ない8月6日が又やって参りました。原爆が開発されて70年、広島長崎に原爆が投下されて今年で66年の月日が過ぎました。戦争を知らない世代が多くなって来ておりますがこの忌まわしい出来事に怒りと脅威を忘れ去る事無く末代まで伝え継いで行ける事を祈るばかりであります。当クラブの切

石直前会長がGSEの地区担当委員長をされておりました時、広島原爆ドーム及び資料館を拝観させて頂きました。我がクラブより同行した会員以上にGSE受入れのスウェーデンの人たちの真剣な眼差しが見る見る険しい顔色に変化して行く姿が今も脳裏に焼き付いております。

今年のGSEにおいてスリランカチーム受入れを11月4日から12月1日まで実施されます。その内IM3・4組の担当は11月6日(日)の晩餐会から地区大会前日の11月11日(金)までとなっておりますが、職業研修として1名を1日現地案内役を当クラブが担当致します。期間中は広島原爆ドーム等の研修日が盛り込まれておりますので、今だ現地を研修されていない会員の方がおられましたら一度同行して戴いてはいかがでしょうか。

10月22日(土)から24日(月)まで、姉妹クラブの台湾鹿港ロータリークラブの29周年記念行事に我クラブより15名の参加が既に決定致しておりますが、その前に我クラブの岩橋会員の飢餓対策機構にお願い致しております。台湾鹿港ロータリークラブ並びに我クラブからの義援金での支援活動状況を自分の目で確認しておく必要があるのではと考えまして、現地視察会を実施致します。日程は8月24日(水)から25日(木)の2日間で、視察場所及び内容等は別紙回覧通りです。出来れば沢山の会員の方々の参加を希望致します。

今期理事役員の方々には毎月1回ニコニコ募金をお願い

い致しておりますが、会運営上の厳しい状況をご理解戴き、会員全員でのニコニコ募金協力をお願い致します。

幹事報告

幹事 小川高弘

1. 次週、8月15日(月)は定款による特別休会です。ご確認の程よろしくお願ひ致します。
2. “東北へメイクアップに行こう!” キャンペーンバッジの申込みを回覧しますのでご協力をお願い致します。収益に関しては義援金とさせていただきます。
3. 秋のライラ開催のご案内をポストに配布しています。本日、ホストクラブの東大阪みどりロータリークラブ様よりPRに来ていただいております。参加青少年のご推薦及びロータリアンの参加をお願い致します。
4. 岩橋会員ご協力のもと、8月24日(水)～25日(木)に被災地訪問を行います。回覧をしますのでご参加の程、よろしくお願ひ致します。
5. 他クラブ例会変更及び休会の案内を掲示しています。

出席報告

金子(勝)委員

本日の会員数	36名
本日の出席者数	27名
本日の出席規定適用免除会員	13名
本日の出席率	90.00%
7月25日の修正出席率	84.38%

SAAニコニコ箱報告

和田副SAA

松岡会員 欠席のお詫びです。時節柄皆様方お体ご自愛下さい。

東大阪みどりRC 会長 井土善博様

ライラ実行委員 野村悦子様

本日、ライラのPRに参りました。皆様ご登録の方、宜しくお願ひ致します。

卓話

「ミャンマーと日本の子供たちの架け橋」

(社) ガールスカウト日本連盟大阪府支部
平和提唱事業 ミャンマー・スタディツアー
4期生 関 菜穂子様(第104団)
児玉 萌様(第18団)

私たちが参加した平和提唱事業ミャンマー・スタディツアー2010は、ミャンマーのありのままの姿を見て真の

支援の在り方を学ぶことを意義としています。先輩から受け継いだものを大切に、4期生は衛生指導・ゲームやクラフトのコーナーをめぐるスタンプラリー・井戸の贈呈を主にプログラムを実行しました。



スタンプラリーでは子供たちとプログラムを行うことで、たくさんの子どもたちと一緒に楽しむことができ、手伝ってくれたミャンマーの子どもたちとも団結感や達成感を得ることができました。衛生指導や井戸の贈呈では、安全な水の提供により子供たちの健康な生活を手助けし、直にミャンマーの現状を知ることでより深くミャンマーの子供たちを理解することができました。

私たちのミャンマー・スタディツアー2010は、多くの方々のご協力があつてこそ成功を収めることができました。今後はより多くの人々に、ミャンマーの実情や子供たちのことを伝えていかなければなりません。また、フリーマーケットに出店し井戸の建設費を寄付しようと活動しています。私たちの活動は今からが本番といつても過言ではないと思っています。

